メール操作はそのまま、脱PPAPを“標準運用”へ

FUJITSU

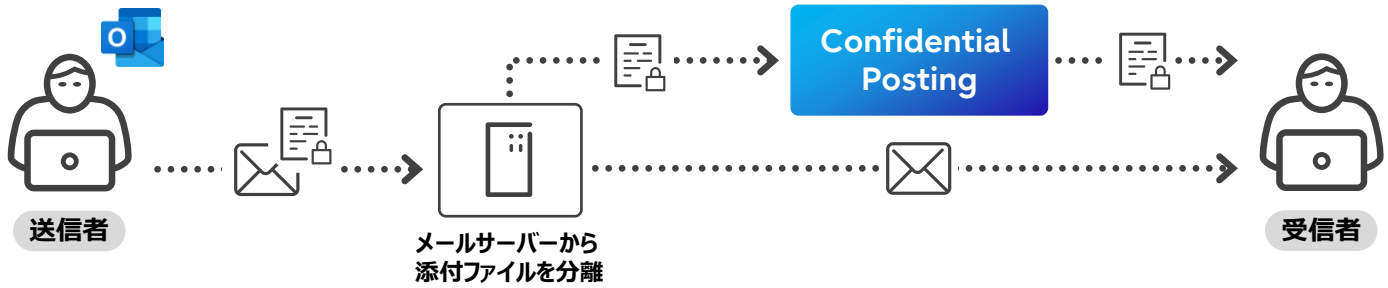
Confidential Posting メール連携Edition

Officeメール連携 — 新機能 —

富士通は、暗号化ファイル伝送ツール「Confidential Posting」と、企業のOfficeメールと連携した新サービスを、2026年4月に提供を開始します。

サービス概要

従来の個別操作によるConfidential Postingにおけるファイル送信から、企業で幅広く活用されるOfficeメールソフトと連携した送信とすることで、普段のメール送信作業の中でConfidential Postingにファイルを連携することが可能となり、ご利用者様の更なる利便性向上と安全なファイル送信環境を実現します。



さまざまなお客様からのご意見

日々の業務で使っているからこそ、“もう一歩改善したい”のご要望

Confidential Posting お客様の声

- メール送信とは別に宛先設定、案内文書の作成などの操作が必要となるため手間がかかる
- 添付のたびにアップロードなどの作業が発生する
- メールとは別の宛先登録、グループ作成などを行う必要があり非効率

誤送信対策ソフト お客様の声

- 誤送信対策はできているが、PPAP運用が残っている
- パスワードを別で送る手間やリスクが気になる
- 送信ファイルのウィルスチェックなどのセキュリティ機能を高めたい

＼ お客様のご要望を「カタチ」にしました ／

メール添付ファイルの自動分離とファイル保護まで
手間と不安をまとめて解消します！

© 2026 Fujitsu Limited

主要機能

Confidential PostingからNTTテクノクロス株式会社が提供するCipherCraft/Mail 8 CP連携オプションを活用することで、普段のメールソフトと自動で連携したPPAP対策を可能とします。

メール連携 添付ファイル分離	ファイル転送 メール通知	ファイル暗号化	ウィルスチェック
利用者・管理者	証跡ログ	セキュリティ認証	復元停止

誤送信対策ソフトとの連携も可能

Confidential Postingは、特許取得の暗号化技術により大容量・高機密ファイルを安全に授受でき、脱PPAPと確実な証跡管理を実現します。一方、CipherCraft/Mail 8は送信前チェックやAIによる誤送信検知でヒューマンエラーを防止します。本連携により、メールとファイル送信を一体で守る高度な情報漏えい対策を提供します。

Confidential Posting

① 送信後でもファイルを制御可能
- 送信後でもファイルのダウンロード・復元を停止可能
- 誤送信時の影響を最小化

② ファイルそのものを守る高いセキュリティ
- AES256によるファイル暗号化
- 送信時にウイルスチェックを実施
- メール本文とは切り離し、Web経由で安全に受け渡し

③ 証跡が残り、統制・監査に対応
- 送受信・操作履歴の証跡ログを取得
- 利用者管理・使用制限により、組織として統制可能

CipherCraft/Mail

① 普段のメール環境そのままで利用可能
- Outlook／Microsoft 365 などに対応
- 送信操作の流れを変えずに、誤送信対策を実装

②金融、官公庁、大手企業などの導入実績2900社
- 業種・規模を問わず、幅広い企業で採用装

③送信前に防ぐ「誤送信対策」
- 送信前に宛先・本文・添付ファイルを強制的に再確認
- ルール設定やBCC 自動追加などで組織としての対策を徹底

※「CipherCraft」はNTTテクノクロス株式会社の登録商標です。

FUJITSU Confidential Posting × NTTテクノクロス CipherCraft/Mail 8

お問い合わせ先

富士通株式会社

Confidential Postingメール連携Edition担当
＜ contact-cpmail-bp@cs.jp.fujitsu.com ＞

© 2026 Fujitsu Limited